

江川剛史
『光の次元』
1st

江川剛史

1.良い習慣を継続し、悪い習慣を止める。

[江川剛史]

人間は様々な習慣を持っている。

アルコールを飲む人もいるし、

マスターベーションをする人もいるし、

暴食する人、

肉を食べる人。

怒る人。

暴力を振るう人等々、

様々な人がいる。

そういう悪い習慣のまま、

生き続けては進化はない。

良くない習慣は、

無くしていくことが大事だ。

アルコールは飲まない。

マスターベーションもしない。

アダルト DVD も全て捨てる。

アダルト動画も見ない。

アダルト画像も見ない。

暴食しない。

肉も食べない。

怒らない。

怒りは手放す。

暴力は振るわない。

悪い習慣は、

全て捨てていくのだ。

そうして、

苦手なことでも、

自分がやりたいこと。

世界の為にやるべきこと。

そういうことには、

チャレンジすることだ。

経験が無いことでも、

一度やれば、

それは、

もう既に未経験ではない。

経験者になるのだ。

そうして、

苦手意識のあることでもやる。

音楽を作っても良い。

歌を歌っても良い。

絵を描いても良い。

ゲームを作っても良い。

電子書籍を出版しても良い。

ぜひ、

世界の為に、

貴方がやるべきこと、

やりたいことをやっていこう。

未来の可能性を信じて、

自分を信じて、

光や希望を集めて、

前へ前へ、

生きていくのだ。

2.自分から愛する重要性。

[江川剛史]

たとえ、

現状が良くないとしても、

それを理由に、

留まってはいけない。

どんな状況であろうと、

希望を胸に、

前へ進むのだ。

機会がないなら、
機会を作る。

保障が無くても、
やるべきことをする。

お金が無いなら、
お金を作る。

節制をする。

夢が無いなら、
夢を作る。
夢を描く。

人脈が無いなら、

それも自由だ。

必要な人脈は、

自分から築く。

必要な人脈は、
引き寄せられる。

勇気が無くても、

備えをしながら、
着実に前進。

仲間がいらないなら、

信じることの出来る、
恋人を持つ。

愛情を受けられなくても、

愛する人を愛する。

愛されなくても、

自分から愛する。

自分から愛するから、
貴方も愛されるのだ。

3.整理整頓でエネルギーを高める。

[江川剛史]

部屋の在り方。

机の上。

鞆の中など。

自分の状態が現れていることが少なくない。

成功者の部屋は、
整理整頓されていると言われている。

机が散らかっているのは、

その机で、

集中して作業が出来ないだろう。

鞆の中が整理されていなければ、

鞆は重いし、

活用されない道具が眠っていたり、

不要物がエネルギーを下げる。

ぜひ、

一つ一つを整理整頓しよう。

全てのものに、

『心があるかのように見立てる。』ことをして、

机は、整理されていて、

嬉しいか。

鞆は、

整理されていて、

エネルギーに溢れているか。

ぜひ、考えてみて欲しい。

道具も怪我もするし、
病気にもなる。

だからこそ、

整理整頓し、

それぞれのもののエネルギーを、

高めて、

集中力が散らからないようにすべきなのだ。

4.心、穏やかに、落ち着かせること。

[江川剛史]

その場、その場が乱れると、

喧嘩が起きたり、

犯罪が起きる。

犯罪が起きる場所は、

乱れていることが多い。

よく障子が破れている家のエネルギーは低く、

虐待などが起こりやすいと言われるように、

場の調和を意識し、

エネルギーを高めておくことが大事だ。

心が乱れると、
悪いことをする。

犯罪をする。

睡眠を取ることも大事だ。

睡眠不足だと、
睡眠中に、

霊界で上手く話し合いが行われないから、

悪い行いを行いやすい。

心が乱れると、

全てが乱れる。

暴力を振るう時にも、

心が乱れているように、

乱れている時こそ、

過ちを犯しやすい。

だからこそ、

乱れないこと。

心穏やかに、

冷静でいること。

心を乱さない。

心を落ち着かせて、

落ち着いている人間になることが必要なのだ。

5.世界で靈性が不十分なのも自分のせい。

[江川剛史]

言い訳はしない。

全てに原因と結果の法則がある。

言い訳ではなく、

説明する。

言い訳ではなく、
そこから学び、

前へ進む。

先延ばしはしない。

今日すべき優先事項を書き出して、

それを一つ一つ行う。

他人事にしない。

全ては自分のせい。

世界で悪いことが起きるのも自分のせい。
世界で靈性が不十分なのも、自分のせい。

全てを自分のせいにして、

自分の責任にして、

世界の為に、

貢献するのだ。

6.影響の輪の無限連鎖。

[江川剛史]

起きたことは受け入れる。

起きた事実は変えられない。

起きた問題は、
改善する。

起きた現状の先を生きるのだ。

周りに幸せを届ける。

貴方の影響の輪から、

幸せにする。

成功させる。

そうして、

貴方の影響を受けた人が、

そのまた、

その人の影響の輪に、

影響を与えていく。

そして、

貴方の行いは、

連鎖していく。

貴方の行いは、

この時の流れの一瞬の瞬きとして、

時の流れの中で、

影響を与えていく。

7.自分を無くす、利他の精神。

[江川剛史]

人は、
自分自身のために生きる。

でも、

その自分自身のためという、

自己利益を捨てて、

誰かのために生きる。

利他の精神に目覚めた時、

人は変わっていく。

利他とは、

自分の利益ではなくても、
他者のためになることを行うこと。

真の相手のための行為は、

自分が無くなっている時に行われる。

自分のためという意識を捨てて、

他者のために生きよう。

利他のみに生きる。

利他に徹する。

そういう生き方をした時、

貴方は、

また新たな運命に出会えるだろう。

8.誰かを守る人は、守られる。

[江川剛史]

守る人がいる人は、

守られる。

守りたい誰かの為に、

生きた時、

霊界から、

その想いに答えて、

サポートをしてくれる。

誰かの為に生きること。

世界の為に生きること。

それは、

無駄なことじゃない。

報われない存在などいない。

必ず、

いいことをすれば報われる。

報われることを期待しないでも、

良いことをすれば、

それも報われる。

世界は、公正に出来ている。

愛する存在を守っていこう。

愛するものを守っていこう。

愛する気持ちを大切に。

9. イエス・キリストの『敵を愛せ』の思想。

[江川剛史]

暗くなった部屋は、

明るくすれば良い。

暗い人生も、

明るくすれば良い。

どんなことが起きても、
受け入れれば良い。

そして反抗したいなら、
反抗すれば良い。

怒りが込み上げてても、
許せば良い。

失礼な対応をされても、

イエス・キリストの、

『敵を愛せ』の教えのように、

良くない存在に対しても、

愛の祈りを与えること。

闘うべきは、自分自身。

どんなことをされても、

それに対して、

どう対応するかで、

貴方のステージの高さは表れる。

10.食料と水の寄付を毎年すること。

[江川剛史]

自分だけ得しようとは考えない。

自分も得をしてもいいが、

相手も得をすること。

世界も得することをするのだ。

そして、

自分の利益を捨ててまで、

相手の為に行う行為は尊い。

例えば、

寄付などもそうだろう。

自分が稼いだお金を、
貧しい人々のために寄付をする。

そういう行為も、

本当に尊いことだ。

私も、

貧困と水に関する寄付を毎年しているし、

食料をホームレスに、

無償提供したこともある。

ぜひ、

相手を思う心、

利他の心で、

行うこと。

利他に徹して生きていくことをして行こう。

11.自分を変えて、世界を変えること。

[江川剛史]

自分の世界を変えるには、

自分自身を変えること。

見た目を改善したり、

知識を身に付けたり、

食生活を変えたり、

言葉の使い方に気をつけたり、

態度を変えたり、

自分を変えれば、

世界は変わる。

そして、

たくさんの存在がいる、

この世界でも、

自分が変わることで、

影響を与えることができる。

自分が変わることは、
世界の一部である、
自分が変わるので、
世界が変わることにも繋がる。

そして、
今日を変えていくことで、
人生が変わる。

明日にも、明後日にも、
今日という日が来る。

その一日、一日を、
変えていくこと。

変化していくこと。

自分を変えること。

生き方を変えること。

自分を成長させることで、

進化させることで、
人生が変わるのだ。

12.EXCEED GOD 神様を超えること。

[江川剛史]

世界には様々な人がいる。

知識が世界一の人。

優しさが世界一の人。

ビジネスが世界一の人。

霊性が世界一の人。

様々なことにおいて、

自分より優れている人はいる。

その存在を見て、

自分を、

そんな存在になりたい。

そして、

その存在を超えたいと思うのだ。

つまり、

『EXCEED GOD』

『神様を超える』くらい、

究極の存在を目指していくことが大事だ。

そして、

世界には、

自分より、

ステージの低い人もいる。

無礼な人もいる。

マナーの悪い人もいる。

犯罪者もいる。

そういう一つ一つから、

学びを得て、

自分の成長に繋げることが大事だ。

失礼なことをされても、

それに対して、

無心でいる境地に辿り着くための修行だと、

思えばいいのだ。

上には上がいる。

自分自身が、

未来において、

今より優れているように、

優れていくことには、

切りがない。

だからこそ、

どんどん優れていこう。

全てにおいて、

超一流を目指し、

全てにおいて、

世界一を目指す。

そうして宇宙一。

そして、

『神様すら超える。』

それくらいの気持ちで、
頑張ることが大事なのだ。

13. 覚悟の深さが、飛べる高さ。

[江川剛史]

生きていく上で、

より、

それ以上に高さを求めたりする時には、

覚悟が必要な場合もある。

大きなことを成し遂げるためには、

リスクをとることも、

時にはあるからだ。

だからこそ、

覚悟をすること。

そして、

そのリスクは、

覚悟して超えるべきか、

超えないべきか考えること。

人生において、

様々なことが起きる。

死ぬこともある。

殺される可能性もある。

だからこそ、

覚悟を持って生きることと、

このリスクは超えるべきか、

超えないべきか、

違う道を選ぶべきか、

考えることが大事だ。

14.他者が優れた存在になること。

[江川剛史]

人生において、

ポジティブでいることが大事だ。

ポジティブとは、

建設的という意味もある。

建設的な人生を生きることが大事なのだ。

そして、

更なる成功をするためには、

発展的であることが大事だ。

自分ひとりで、

優れていて、

自分ひとり、

ステージ上げるのも尊いが、
他者のために生きること。

良いことを発展させることが、

大事なのだ。

だから私も、
学びを発信している。
私が得た学びを、
他者にも伝え、
そうして、
他者が、
更なる優れた存在になることを、
願っているのだ。
ぜひ、
貴方も発展的な人生を選んでみよう。
その先には、
発展された世界が待っている。

15.ビジネスでは、信頼されることが重要。

[江川剛史]

私もコンサルティングビジネスをしているが、

私のコンサルティングを申し込んでくれた方は、

皆、私を信用して、

コンサルティングに申し込んで来てくれる。

私が指示したことは、

自分なりに租借して、

考えて実行してくれるのだ。

こうして、

信頼が利益につながり、

ビジネスとして成り立っていく。

情報商材アフィリエイトでもそうだ。

アフィリエイトをしている、

貴方を信用して、

貴方から買ってくれる。

私も信用できない人のサービスには、

無料でも申し込まない。

ビジネスにおいて、

信頼関係というものは、

非常に重要なのだ。

16.過去の再定義と変えるための決断

[江川剛史]

過去は活かすことが出来る。

過去は変えられないというが、

過去も再定義したり、

解釈すれば、

過去は変えられる。

どんなに悲惨な過去であっても、

今と未来が幸福なものだったら、

その悲惨な過去すら、

違った見方が出来るだろう。

常に、

現在と未来は、

過去の意味を変えていくのだ。

そして、

未来は作れる。

未来に花を咲かせたいなら、

種を植えて、

育てることだ。

そして、

現在は変えられる。

現在を変えようとしなければ、

現在が変わらない。

現状維持メカニズムが働くままだ。

だからこそ、

現状を変えたいなら、

『変える。』と決意すること。

悪いことをしているなら、

『もう悪いことをしない。』と決意すること。

何事も、

決意で変えることが出来る。

私もアダルト動画を、

もう見ないと決意したから、

アダルト動画は、

一切見ていない。

こういう決断して、

現実を未来を変えていくことは大事なことだ。

17.自分への罰と罪の自覚

[江川剛史]

私も自分の罪深さに気づいた時、

自分自身に、

『心の鞭』を打った。

何度も何度も打った。

結果、

病院に入院すらした。

でも、

今思えば、

ああして良かったと思っている。

確かに、

私自身としては、

ダメージの大きなことだった。

でも、

私は、『自分の罪』を、

その時、

自覚出来たのだ。

自分の罪に気づき、

自分に罰を与えた。

そうなる日が来て、

良かったと思っている。

そうやって、

苦しい体験や痛みも、

成長に繋がる。

私も、

様々な状態になったが、

その都度学びがあった。

そして、

私の『答え』も変わってきたのだ。

そうして、

人は、

苦しみや痛みを超えて、

成長していくのだ。

18.心を開く。運を開く。

[江川剛史]

握手するのに、

握り拳では、握手できない。

手を開いて、

手を繋ぎあうことで、

握手出来る。

相手が握手してくるのを待っていて、

そのチャンスは、

中々来ない。

自分から握手を求めていくのだ。

そして、

開運するのにも、

心を開くこと。

神様に心を開くこと。

お祈りすることが大切だ。

貴方をサポートしてくれる、

指導霊様や守護霊様がいる。

そういうサポートしてくれる存在に、

感謝をし、

心を開くこと。

願いを持つこと。

頑張ること。

そして、

心を通わせて、

人生を生きていくのだ。

19.最高レベルの習慣を超える。

[江川剛史]

人生を変えるには、

人生を変えるために、

自ら動くこと。

様々なことに気付いていくこと。

本などで気付いていくことも大事だし、

日々、

思考して気付いたり、

自分の内側を見つめて、

気付いていくことも大事だ。

私も、

日々、

本を読んだり、

オーディオブックを聴いたり、

電子書籍を読んだり、

勉強しない日は無いほど、

学習している。

このように、

日々の習慣に、

勉強癖を付けることだ。

こういう努力している人を、

鼻で笑う人もいるが、

そういう人こそ、

靈性は低い。

貴方の周りの人は、

日々、勉強しているだろうか。

もし、

勉強しているなら、

貴方も負けないう、

勉強しよう。

もし、

周りが勉強していないなら、

自分は、

周りとは、

違う次元へ行くんだと、

周りに合わせずに、

進化していこう。

周りや平均に合わせてはいけない。

常に、

最高レベルの人たちを、

目指していくのだ。

20.人との出会い、本との出会いのステージ。

[江川剛史]

自分が変われば、

出会う存在は変わっていく。

これは、

人との出会いでもそうだし、

本との出会い、

知識との出会い、

サイトとの出会い、

考え方との出会いなど、

様々な出会いでもそうだ。

自分のレベルが上がると、

それに合わせて、

出会う人も増えていく。

貴方から、

学びたいと思う人も、

増えていくのだ。

そういう出会いの中で、
人の成功に喜びを感じるようになり、
また、
さらにステージが上がる。
それぞれのステージで、
出会う人は、
様々だ。
そして、
本の出会いでも、
ステージによって違う。
昔は、
教科書すら、
しっかり読まなかったのに、
今では、
外国の文学を読んだり、
スピリチュアルや、

哲学、
宇宙論も学んだりする。

こうして、

人は、

学び続ければ、

ステージが上がる。

ステージが上がることを、

望み、

行動し続けることで、

また、

新たなステージが見えてくるのだ。

21. 尽くす人が、愛される人。

[江川剛史]

返報性の原理という、

法則によるものではなく、

与える人は、

得ることが出来る。

たくさんのことを、

自分の利益を考えずに、

与えていく。

与えて与えて、

与えていく。

すると、どうだろう。

貴方が行った、

善い行いが、

巡り巡って、

貴方に返って来る。

それに、

貴方の行いを、

見ている霊的な存在もいる。

世界は、

公正だ。

だから、

貴方の行い通りに、

物事は、

報われていくのだ。

そして、

尽くす人は愛される。

これは女性に限ったものではない。

男性も、

尽くすことで、愛する人に愛される。

男性も、

愛する人のため、

働いたり、

何かを手伝ったり、
そういう思いやりを、
行っていくことで、
その思いは伝わるし、
絆となっていく。
尽くすことで、
愛されることが出来る。
だからこそ、
愛し合うもの同士、
尽くしあっていくことが、
愛を深める上で、
重要なのだ。

22.誰かに捧げた時間は、充実、発展に繋がる。

[江川剛史]

私も日々、

メールマガジンを配信したり、

ブログ記事を書いたりしている。

Yahoo ニュースにも、

コメントを書くし、

読者の為になることを考えて、

文章を書いている。

この誰かにささげた時間こそ、

充実し、

幸せにつながり、

人生や世界の発展に繋がる。

私がビジネスをするのも、

自分のためだけでなく、

世界の人々や、

地球生物など、

様々な存在のことを考えて行っている。

それを非常識だと思う人もいるかもしれないが、

私は、

常識や非常識、

周りの意見や、

周りからの評価など、

気にしない。

馬鹿と言われようと、

何を言われようと、

どう思われようと、

『世界の為に生きる。』

それだけなのだ。

23.悪い行いは、悪い運命に繋がる。

[江川剛史]

悪口は、

悪い運命に繋がる。

職場でも、

悪口を言っている人がいたら、

その人を信頼出来たり、

信用出来たり、

心から高い評価を出来るだろうか。

悪口は言うべきではないし、

悪い行いはすべきじゃない。

悪い行いは、

悪い結果に繋がっている。

原因と結果の法則は、

悪いことでも生じるのだ。

そして、

運命の出会いも、

相手に愛を表現しなければ、

その運命の力も、

無くなってしまふ。

愛する気持ちや想いは、

相手に伝えること。

愛の言葉を伝えたり、

優しくしたり、

好意で表すこと。

それが運命に繋がり、

深い深い絆が生まれるのだ。

そうして、

ビジネスでも、

貴方に相応しい結果が待っている。

正しいビジネスをしていれば、

結果は、

現れて来る。

貴方は精一杯、

今を生きていけば良い。

正しいビジネスをしていけば、

努力をしていけば、

結果は、

それに合わせて、

訪れていくだらう。

24. 白く輝くよう、決断する。

[江川剛史]

進む方向が東なら東へ行くように、

悪い方向へ進めば、

悪いことへ繋がってしまう。

貴方も、

今までの人生を振り返れば、

様々な方向へ進んでいたことが分かるだろう。

だからこそ、

大事なことは、

『進めべき方向を定めること。』

自分は、

こういう素晴らしい世界へ行きたい。

自分は、

こういう素晴らしい行いをしたい。

自分は、

こういう優れた存在になりたい。

自分は、

もっと白く輝く存在になりたいと、

進むべき方向を、

決めることが大事なのだ。

そうして、

決めたら、

その決めたことを、

『決断』すること。

ただ、

決めるのではなく、

『決断すること。』

自分は、

もう暴食しないとか、

こってりなラーメンは食べない。

明太子やいくらや数の子は食べないとか、

決断することだ。

炭酸飲料は飲まない。

エナジードリンクは飲まない。

コーヒーも買わない。

そうやって、

決断することで、

貴方は変わる。

この決断の力を、

活かしていくことで、

貴方は変わっていくのだ。

25.人は、メッセージを発信している。

[江川剛史]

周りから学べることは多々ある。

例えば、

職場でも、

60代の人とかがいたら、

その人は、

病気を抱えていたり、

健康を考えていない人は、

ジュースばかり飲んでいたりする。

喫煙をされていて、

味覚が弱くなっていたり、

一人ひとりの行いをしているだけでも、

それを反面教師にしたりして、

学べることは多々ある。

だからこそ、

周りを見て、

そして我が身を直すのだ。

人は、メッセージを発信している。

私も貴方も、

望まずとも、

メッセージを、

自然と発しているのだ。

だからこそ、

自分のメッセージに気づくことと、

自分のメッセージを磨くこと。

他者のメッセージから学ぶことが大事なのだ。

26.深く関わることで、人間理解をする。

[江川剛史]

人と深く関わることで、

真の学びが出来る。

ビジネスのコンサルティングをしていると、

自分以外の人には、

どういう部分で、

ビジネスにつまずいたり、

どういう状態やレベルなのかがわかる。

そうやって、

人と深く関わることをすることで、

人間理解が出来るのだ。

私も心理カウンセラーとして、

活動していた時も、

様々な人と深く関わりを持った。

様々な苦悩や苦しみを知ったし、

何故、

苦しむ人がいるのか、

その材料の法則も、

見えてきたりした。

そうして、

出会った愛する恋人とも、

深く関わることで、

様々な学びを得た。

愛する恋人と、

出会わなかったら、

学べなかったこと、

そうして、

到達出来なかったことも、

たくさんあるだろう。

深く関わるとは、

時間を費やす。

でも、

様々な人と、

浅く影響を与えるだけでなく、

一人ひとりと、

深く関わる作業も、

そうすることで見えてくる世界もある。

貴方も、

深く関わることもして行こう。

自分のやりやすい方法で良い。

人間理解は、

世界を生きる上で、

とても重要な学びの一つだ。

27.応援されないのは、貢献が足りないから。

[江川剛史]

世界に応援されないなら、

まだ、

人の為に働くことが足りていないからだ。

AKB48 グループを見れば分かる。

AKB48 選抜総選挙では、

様々なファンが、

推しメンに向けて、

投票をする。

それは推しメンへの応援や感謝が現れているのだ。

だからこそ、

貴方が応援されてなかったり、

感謝されていないなら、

それは、

貴方の行為が、

まだまだ、ということだ。

だからこそ、
それをバロメーターにして、
どんどん世界の為に生きることをしよう。
そして、
人間のため、
生物のためだけでなく、
霊界のために生きたり、
神様のために生きること。
そういうことも大事だ。
貴方もスピリチュアルなことを、
学んでいないなら、
それは大きな損失だ。
10冊だけで良い。
まずスピリチュアルな本を読んでみよう。
10冊読み終わるまでに、
何冊かは、

素晴らしい本も、
混ざっているだろう。

そして、

霊的なことにも、

興味を持って欲しい。

世界は、

もっとスピリチュアルな知識や、

思想が広まるべきなのだ。

だから、

貴方も、

その協力をしてもらいたい。

世界にスピリチュアルを、

広めよう。

28. 惜しみなく与えることの重要性。

[江川剛史]

何かを教える時、

出し惜しんではいけない。

出し惜しんでいては、

成功など出来ないし、

他者を、

成功させることも出来ない。

与え続けること。

与えて与えて、

与えつくして、

それでも、

学び続ければ、

無限に教えることは出てくる。

私も毎日毎日、

教えたいことが現れては、

メモをしているが、

そのメモは、

増える一方で、

教えたことは、

留まる一方だ。

そうして、

その中から、

惜しみなく与えていく。

与えて与えていく。

でも、

教えることが、

どんどん増えていく。

そうして、

無限に与えることができるのだ。

そうして、

自分も成長し、

与えることも、
より優れたものになっていくのだ。

29.天国を探すこと。

[江川剛史]

天国を探すことも大事だ。

世の中には、

天国と地獄があるから。

でも、

自分で場所を選びながら、

自分自身は、

どう生きていくかで、

貴方の世界は、

より素晴らしく、

天国にすることは出来る。

自分のことばかり考えていても、

幸せにはなれない。

他者の為に生きる中で、
幸せがあるのだ。

30.与えられた環境の中で、どう生きるか。

[江川剛史]

手に入れた仕事の中でも、

サボっていたりしては、

クビになることもある。

与えられた環境の中で、

どう生きるかが大事だし、

求められているのだ。

どう生きていくか。

どう世界の為に生きるか。

それを真摯に考えて行動していけば、

天は、

また新たな世界に連れて行ってくれる。

貴方は考えて、

精一杯生きていけばいいのだ。

31.インプットとアウトプットを繰り返すこと。

[江川剛史]

私も今以上に、

影響力を持ちたい。

世界をより良く変えたい。

そう思ってきたから、

様々なことを学び、

情報発信をして来た。

たくさんの文章を書いてきた。

そう、
文章を書く能力を使ってきた。

そうしていく中で、

インプットとアウトプットを繰り返す中で、

また新たな知識やマインドに出会うことに繋がる。

私は、
インプットとアウトプットを繰り返してきた。

そうして、さらに進化していくのだ。

32.ステージの臨界点。

[江川剛史]

地球上でも、

高く上がっていけば、

空があり、

雲があり、

そのステージを超えて行くと、

一気に、

宇宙という世界に到達する。

そうやって、

ステージを上がっていくことでも、

臨界点がある。

お湯の沸点のように、

変わる瞬間がある。

世界が変わるのだ。

そういう世界の変化は突然起こる。

ただ、

一生懸命、

世界の為に、

想い、生きていく中で、

新たな世界に出会えるのだ。

私自身の場合、

様々な試練もあった。

死さえ考えた時もあった。

でも、

今は、

自ら死ぬことは、

考えられないし、

絶対に、

してはいけないことだと考えている。

そうして、

世界は一瞬で変わる。

そういう出会いを大切にすることが大事だ。

33.多読の勧め

[江川剛史]

本の学び方にも様々ある。

一冊全てを、

じっくり読む学び方もあるし、

太字のみ読む学び方もあるし、

目次だけ読む学び方もあるし、

興味のある章だけ読む学び方もある。

良書は、

一冊じっくり読むと良い。

そして、

多読も大事だ。

少しの量でもいいから、

大量に本を読むこと。

そこからでも、

かなりのことが学べるし、

大量に、

少しずつ読む中でも、

これは、

じっくり読みたいと思う本は、

じっくり読めば良い。

時間は限られている。

その中で、

読むべき本を読み、

本との出会いを楽しんでいこう。

34.服装のエネルギーとメッセージ。

[江川剛史]

服装によって、

気分も気持ちも変わる。

例えば、

文字が書かれている洋服なら、

どんなメッセージが書かれているかで、

貴方の有り様も変わってくる。

洋服のメッセージには、

良いものも悪いものもあるからだ。

さらに洋服は、

清潔でなくてはならない。

不潔であれば、

その洋服のエネルギーは下がってしまう。

服装も部屋の環境も何もかも、

エネルギーの高い状態で、
取り入れることが大事なのだ。

35.性欲コントロールのトレーニング。

[江川剛史]

どんなことも、

良きことのきっかけとなりうる。

私も、

ある展示会へ行ってみたかったが、

予定が入っていけなかった。

その代わりに、

空いた時間に、

勉強したら、

非常に大事な学びを得ることが出来た。

何が起きても、

それを上手く活かすことは出来る。

私も恋人と会えない時期には、

性的なことを一切せずに、

お釈迦様のように、

煩悩で生きない生き方を、

整えることができる。

こうして、

性欲コントロールの良い、

トレーニングになったし、

どんなことから、

そこから、

いかに何を学ぶかが大事なのだ。

36. 自らが幸せになること。

[江川剛史]

自分自身が幸せであることは、

大事なことだ。

私も心理カウンセリングを、

オンライン上でしていた時、

ボロボロになった。

自殺サイトへ巡って、

様々な人へメッセージを書いたり、

メールが届いたり、

深夜まで返事をしたりしていた。

結果、

私は心を病み、

病院に入院したのだ。

人の深刻な相談を大量に受けることは、

死に繋がる可能性もある。

私も今では、

自殺は絶対にしてはいけないことと、

思っているが、

人によっては、

同じ体験をしていたら、

死んでいたかもしれない。

それくらい、

他者の幸福ばかり願わずに、

自分の幸福も願っておくことは大事なことだ。

他者の幸福を願うことは尊い。

でも、

自らも幸せであることが大事なのだ。

37.ご飯を味わう習慣。

[江川剛史]

頂ける食べ物に、

感謝の気持ちを持って、

頂こう。

いただきます。

ごちそうさま。

心を込めて言う習慣を持つのだ。

そして、

一緒に暮らす人と、

向き合って生活する。

家族は、

何を考えているか。

よく話をする機会を持つ。

外食も時にしていい。

コミュニケーションと思いやりを持つことが、
とても大事なことなのだ。

38. 幸せな家族と幸せな社会。

[江川剛史]

世の中には、

虐待やDVがある。

自分の子どもを無視したり、

食事を与えなかったり、

性的行為を、

自分の子どもにしたり、

そういう、

悪い行為を行う親もいる。

結果、

子どもは苦しみ、

死ぬことすら考える。

そうして様々な恨みを抱えて、

生きることになってしまうのだ。

家庭も、

一つの小さな社会だ。

幸せな家庭が増えれば、

それは、

幸せな社会に繋がる。

まず、

自分の家庭を幸せにしよう。

子どもを愛そう。

そこから、

幸せな社会は生まれるのだ。

39.参加者が知りたいことを教えるセミナーをする。

[江川剛史]

セミナーでも、

あるテーマで集めて、

教えるのも良いけれど、

ある程度のテーマを決めて、

集めた上で、

参加者が求めているノウハウを教えるのは、

尚良い。

参加者の声に合わせていないセミナーでは、

参加者が知りたいことが聞けずに、

セミナーが終わることも少なくない。

だから、

参加者に、

教えてもらいたいことは何ですか。

そういう教えてもらいたいことを、

書いてもらうフォームを、
事前に用意して、
それでセミナーを開催したり、
そうやって、
参加者によって、
内容が変わるセミナーを行うことこそ、
真に参加者のためになる、
セミナーであると思うのだ。

40.人様のために自然と出来るようになること。

[江川剛史]

他者の為に行う行いが、

自然とできるようになることが、

重要なのだ。

私も電車で、

椅子に座って、

席を譲るのが、

苦手だった。

だから、

それならばと、

基本的に椅子に座らないことにしたのだ。

そうすれば、

自然と席を譲る形になる。

こうやって、

日々の行いを、

より良くしていくことは大事だ。

どんなものを日々、

飲むか、

食べるか。

どんな気持ちで生活するか。

挨拶は出来ているか。

就寝時間と起床時間はどうか。

こういう日々の習慣を、

自然と優れたものにしていくことが大事なことなのだ。

41.清流のように良きことが流れること。

[江川剛史]

私がコンサルティングしていても、

心理相談をしていても、

でも、だって、だけど、と言う人は、

変わらない。

いつまで経っても変わらないし、

成長しない。

成功もしない。

それに比べて、

感謝をして、

すぐ自分の生活に生かす。

そうすれば、

成功するのになと、
思うことは、よくあることだ。

成功する上でも、

素直さは大事だ。

勿論、

自分で考え、

人の意見を取り入れるかどうかは、

吟味が必要だが、

その吟味の基準が、

間違っている人も多い。

仕事が辛い。

ならば、転職すればいい。

自分が嫌い。

ならば、

自分が好きになれるよう、

自分を変えればいい。

成長しない人は、

自分を変えたがらない。

流れが滞っていて、

濁っているのだ。

常に清流のように、

良きことが流れるように、

行っていくことが大事なのだ。

諸行無常。

全ては移り変わる。

その流れに、

自分の乗って行くことが、

大事なのだ。

42.無駄なことにお金を使わない。

[江川剛史]

お金は使えば無くなる。

ある程度の給料を得ているのに、

暮らしが大変な人もいる。

貯金が少ない人もいる。

それは、

無駄なことにお金を使っているからだ。

クルーザーを買いたいと思う人がいる。

そのクルーザーに、

人生において何回乗るだろうか。

海は危険だ。

維持費もかかる。

それなのに買うほどのメリットはあるのか。

高層マンションに住みたい人もいる。

高層マンションは、
高過ぎて、
地震も不安だし、
景色も怖いし、
エレベーターでは時間もかかる。
それでいて、
家賃が高い。
明らかに負債である。
お金は使えば無くなる。
お金を稼いで使わなければ、
貯まる。
無駄遣いしなければ、
お金は、あまり減らない。
それを知る知らないでは、
大きな違いだ。
頭は、
頭を使えば賢くなる。

本を大量に読んだり、

思考したり、

インプットとアウトプットを繰り返す中で、

人は賢くなる。

賢さというものも、

非常に大事なものだ。

貴方は賢き者だろうか。

ぜひ、

賢い生き方をして行こう。

43.明日も食べたいと思う料理を食べる。

[江川剛史]

今日も食べて、
明日も食べたいと思う料理は、

良い料理だ。

だから、

こってりラーメンとか、

明太子などは、

食べないほうが良い料理なのだ。

私の場合、

納豆はよく食べる。

味噌汁も毎日のように飲みたい。

納豆も味噌も発酵食品である。

こういう体に良い食品を摂ることが大事なのだ。

そして、

明日も働きたい職場が良い職場なのだ。

だから、

明日も仕事か。

働きたくないなと思うような職場は、

良い職場ではない。

そういう職場は、

辞めたほうがいい。

そして、

素晴らしい人間とは、

明日も会いたい人間だ。

だから、

自分自身は、

人に明日も会いたいと、

思われるような人間であるか、

振り返ることが大事なのだ。

こうやって、

どんどん自分を振り返り、

優れたものとして行こう。

性格から身だしなみ、

言葉の使い方から配慮まで、

様々なことから、

明日も会いたいような、

人物になるのだ。

44.宣言効果を使用する。

[江川剛史]

人間は、

決断していくことが大事だ。

そうして、

決断をしていくには、

誰かに宣言することも大事だ。

宣言効果と呼ばれるものだ。

だから私も、

日々、宣言して、

自分を変えてきた。

中には、

希望も含まれていたりする。

そういう中で、

自分を常に、

より良くして行こうと変えてきたのだ。

だからこそ、

貴方も、

決断していこう。

宣言していこう。

そうして、

貴方は変わっていくのだ。

45.奪うビジネス、与えるビジネス。

[江川剛史]

これは与沢翼さんを例にすると分かりやすい。

高額塾などで、

お客様からお金を奪い取ると、

それに対して、

詐欺だとか、

稼げないとか、

不満が続出して、

評判が悪くなる。

それに比べて、

与沢翼さんは、

Youtubeで、

自分のセミナーを公開していたりする。

無償で、セミナー動画を与えているのだ。

結果、

Youtube 動画で、
様々なことが学べて、
魅力が増す。
貴方が子どもの頃、
テレビが好きだったのは、
エンターテインメントを与えてくれたからだ。
RPG が好きだったのも、
冒険を与えてくれたからだ。
本が好きなのも、
知識を与えてくれたからだ。
それに比べて、
30 万円のコンサルティングで、
セールスレター通りのサービスをしてくれない。
こういう与えてくれない奪うサービス者は、
嫌いになる。
こうやって、

奪う存在は嫌われ、

与える存在は、

好意を持つのだ。

だからこそ、

貴方も、

奪おう奪おうと、

人生を生きるのではなく、

与えよう、与えようと、

人生を生きよう。

与えて与えて、

与えつくす。

それが魅力的な人間になる。

まず第一歩として、

寄付してみよう。

それが新たな自分に繋がるのだ。

46.他者のために命を使う。

[江川剛史]

損得を捨てて、

他者のために、

時間(命)を使う。

私も自殺サイトへ行き、

メッセージを書く時は、

いつもそうだ。

メッセージを書くことで、

逆に逆恨みを持たれることもあるし、

亡くなったら、

私のせいにされる可能性もある。

それでも、

損をする可能性があるけれど、

メッセージを書くのだ。

自殺サイトへ行くことは、
ネガティブな影響を受ける。

決して、
人に勧められる行為ではない。

でも、
私は時に自殺サイトへ訪問し、

メッセージを書く。

圧倒的損であろうと、
明日死ぬかもしれない人に、
死んではいけないとメッセージを書くこと。

これは、
止めることは出来ない。
霊的な助言を頂いても、

それを意識しながら、
止められない。

やはり、
私は人を救いたいのだ。

47.詐欺ビジネスとオーバードーズ。

[江川剛史]

私が受けた30万円のコンサルティングでは、

毎週セミナーをし、

来れない人には録画した動画プレゼントすると、

書かれていたが、

セミナーは行われなかった。

コンサルティング受講者には、

今後も自分が販売するサービスには、

無償で招待するとセールスレターに書かれていたが、

招待されたことは一度も無い。

教わった方法も、

Twitterの規約違反の方法。

期間内に稼げなければ、

稼げるまで、

延長してコンサルティングをすると書かれていたが、

コンサルティングは、ここまでです。

そう、はっきり言われた。

こういうコンサルティングを、

30 万円で受けたのだ。

結果、

私は、そこから学びを得た。

高額サービスで、

お客様から、お金を奪い取る行為は、

ここまで、『痛み』を感じさせるものなのだと。

そう感じた私は、

高額サービスは、

極力やらないことにした。

適正価格を意識し、

誰でも手に取りやすい価格。

お客様が万が一稼げなくても、

大きな不満を持つことの無いような、

サービスの在り方を目指すようになった。

人は、

自分が痛みを体験しなければ、

その痛み気付かない。

私も、オーバードーズをしたことが無かったが、

ある日、栄養ドリンクを貰ったため、

一気に複数の本数を飲んで、

体調が悪化した。

栄養ドリンクは、

一日一本しか飲んではいけないのだ。

そうして、

オーバードーズの苦しみを知り、

やはり、絶対に、

オーバードーズはいけないと分かったのだ。

だから貴方も、

この先、

何かに騙されたり、

損をすることもあるかもしれない。

でも、

そこから学びを得ること。

そうして、

今後に活かすことが大事だ。

私も、

セールスレターに偽りを書いて、

騙す酷さが、

身をもって分かったし、

その負の経験が、

今のビジネスの在り方に繋がっている。

ぜひ、

生きていれば、

良くない出来事もあるが、

そこから、

学び取り、

成長していこう。

48.何が起きても無心でいること。

[江川剛史]

私も劣悪な30万円コンサルティングを受けたことを書く時には、
少なからず憎しみの心が出てくる。

30万円というのは、

それだけ痛みのあることだ。

でも、

こういう経験をした中で、

その経験すらも愛せるようになること。

何が起きても、

無心でいる。

怒りなど生じない。

そういう悟りの境地を目指す上でも、

一つの試練になるのだ。

私は、殆どの場合、

憎しみなど持たないし、

怒りも持たない。

でも、

やはり、

その限界値を超えると、

怒りに繋がってしまう。

広い心でも、

広い心を超えて、

何事にも無心でいるほど、

悟ることが重要なのだ。

だから私も、

全てを許せるよう、

何をされても何が起きても、

全て許し、

許すまでも無く、

無心でいられるよう、

進化して行こうと思う。

この悟りを得られたとき、

また、

私は更なる成長に繋がるだろう。

そうなる日が来ることが、

楽しみだし、

期待をしたい。

49.ニーチェの永劫回帰思想。

[江川剛史]

人は様々な経験をする。

すべきではなかった経験もある。

でも、

ニーチェのように、

この人生が、

再び繰り返されようと、

未来永劫繰り返されようと、

それを喜んで受け入れる。

そういう人生を生きれるようにしていくことが大事だ。

私も悪いことをしてしまった。

その経験は、

取り返しが付かない。

でも、

そういう負の経験があったとしても、

もう一度、この人生を。

そう思えるくらい、

良きことをたくさんする。

悪いことを今後しないで、

良きことをたくさんする。

そういう生き方をしていきたい。

50.究極の存在を超える。

[江川剛史]

私も限界を超えようとして、

生きてきた。

限界の限界を超える。

究極の存在とは何か。

究極の存在すら超える。

神様すら超える。

そこまで、

無限に限界を超えようとした。

結果、

心も病んだが、

新たな世界との出会いもあった。

悟れた事柄もあった。

今振り返れば、

全てが正しいわけではないが、

その時は、

その時で、

精一杯生きていた。

ただ、

分かることは、

誰かのために、

他者を思う気持ちで生きることは、

大事だということだ。

逆境もある。

苦しい時もある。

でも、

それを乗り越えていく。

乗り越え続けていくことが、

大事なのだ。

51.四無量心、慈悲喜捨。

[江川剛史]

他者を幸福に出来る人。

他者を開運出来る人に、

私はなりたい。

仏教の四無量心、

慈悲喜捨とも呼ばれるが、

そのうちの、

喜は、

人の成功を喜ぶ心のことを言う。

人が幸せになること。

ビジネスで成功すること。

運が開けること。

それを願い、

より良くなることを、

心から喜ぶことが大事なのだ。

私も人の成功を喜べるようになった。

その人の成功を喜べる心を、

さらに育てたいと思う。

私も修行の身。

さらに、

四無量心を、

磨いて行きたいと思う。

52.価格以上の価値を提供する。

[江川剛史]

何かを手にする量以上に、

与える量を多くしようと、

心がけることが大事だ。

例えば、

ビジネスでも、

金額以上に、

価値ある商品を提供する。

たくさんの価値を提供し、

それに見合った金銭を得ることが大事なのだ。

価値に見合わない金銭を頂いてはいけない。

価値に見合わない、

高額商品を販売したりしては、
いけないのだ。

そして、

転んだとしても、

起き上がること。

失敗しても、

そこから学び、

成功に繋げること。

成長に繋げることだ。

失敗を恐れてはいけない。

失敗しながら、

成功する確率が上がるのだ。

何故ならば、

成功法則が身に付くからだ。

欲望の深さではなく、

志で生きよう。

自分の欲望を、

社会貢献に還元することが大事なのだ。

そして、

昨日の自分より、

今日の自分。

成長していこう。

優れていこう。

毎日毎日、
進化して、
改善して、

成長したら、

1ヶ月でも、

かなり自分自身を向上させることができる。

一日一日の決意と決断を大切にし、

昨日より、

優れた自分へ変えていこう。

53.感情ボックスを使う。

[江川剛史]

悟りが十分でないなら、

怒りを持つこともあるし、

腹が立つこともあるだろう。

そんな時に、

生じたネガティブなエネルギーを、

善のエネルギーに変える。

相手を憎むことなく、

無心でいること。

感情のエネルギーは、

悪いことに使うのではなく、

良いことに使うのだ。

だから、

何があっても、

善のエネルギーへ切り替える。

怒りは即座に手放す。

そして、

無心になる。

そして生じた感情エネルギーは、

善のエネルギーとして使うか、

感情エネルギーとして、

ボックスに入れておく。

感情に捕らわれない生き方。

それが、大事なのだ。

54.自分を愛で満たすこと。

[江川剛史]

心は愛を必要としている。

人間は愛されることが必要なのだ。

だから、

恋人や家族を持つことは大事だし、

もし、

恋人も家族も持てないなら、

自分が、

自分自身を愛するのだ。

若者は、

ナルシストといって、

自己愛を馬鹿にしたりするが、

自分自身を愛する心は重要だし、

自分を愛するからこそ、

自分自身のために、

より良く生きられるのだ。

貴方が何か足りないと感じている時、

それは愛情であることも多いと思う。

まず、

自分自身で自分への愛を満たそう。

そうして、

霊的な存在も含めて、

自分は愛されている。

愛されていると、

愛を感じる事が大事なのだ。

貴方も私も、

一人きりじゃない。

55.未来永劫の愛の道。

[江川剛史]

楽しく感じないようなことでも、

楽しもうと考えたり、

何か学びにならないか考えれば、

学びも得られる。

感謝しようと、

心で決めれば、

感謝が生み出され、

発信される。

感謝したくないと思えば、

感謝は生まれない。

感謝は、心で生まれるのだ。

そして、

愛そうと決めると、

愛に繋がる。

恋人と、

様々なやり取りがある中で、

この人を愛そう。

この人を、
ずっと愛していこうと、

思う日が来る。

そして、

この人を愛そうの決意が、

この人を愛する自分を創り上げる。

この人を愛し続けようと思った時、

未来永劫の愛への道が開かれていくのだ。

56.アダルト動画閲覧を禁止して、煩惱を捨てる。

[江川剛史]

良いことは継続することが大事なのだ。

継続は力なり。

継続した先に、

輝く未来が待っている。

マスターベーションもしない。

それを継続し、

アダルトDVDは、

全て処分し、

アダルト動画すら見ない。

煩惱を捨てた生活をするのだ。

そして、

ビジネスもそう。

正しいビジネスを継続する。

得られる金額以上の価値を、

提供することを、

継続する。

すると、

その報いが生じてくる。

良いことをすれば、

良いことが返って来る。

良いことは継続しよう。

そして悪い行いは、

すぐに止めて、

良い行いへ変えよう。

その積み重ねが、

優れた人間へ、

変えることに繋がるのだ。

57.大事な存在を裏切らない生活。

[江川剛史]

自分にとって、

何が大事かを考え、

志を立てて、

大事なことを裏切らない、

人生の模型を作る。

私にとって、

大事なことは、

私を支え続けた恋人だ。

とても大切な存在だ。

だから、

恋人と生きる生活をすることを志し、

その大事なことを裏切らない計画を立てる。

そうすると、

もし、

恋人が他界したとしても、
この世界で、
他に恋人は作らない。
恋人が先に、
他界してしまったら、
生涯、
独身でいるのだ。
そういう人生も、
悪くないと思う。
勿論、
恋人と共に行き、
社会貢献する人生は最高だ。
とても素晴らしいと思う。
でも、
もし恋人が、
先に他界してしまったら、
私は、

一人で生きて、

社会貢献をする。

恋人は裏切らない。

いつか、

私が他界する時に、

霊界で恋人と、

再び出会うことが出来る。

それまでの年数くらい、

一人で生きても構わない。

そう思うのだ。

今は、

恋人と生きる生活を大事にし、

社会貢献をすることを、

大事にしたいと思う。

他界したら、一人だ。

恋人を裏切らず、

一人で、

世界の為に、

生きて行こうと思う。

58.魂が喜ぶ生活。白く輝く生活。

[江川剛史]

魂を磨こうとすること。

こうしたら、

魂が磨かれる。

こうしたら、

魂が穢れてしまう。

こうしたら、

魂が黒くなる。

こうしたら、

魂が白くなる。

こうしたら、

魂が輝く。

こうしたら、

魂が喜ぶ。

そう考えて、

魂を磨いて生きよう。

魂の上限は無い。

限りなく、

進化させることができる。

だから無心で、

15年とか、

利他30年とか、

魂が磨かれる行いを、

継続して行こう。

59.指導者の条件とステージ。

[江川剛史]

優れた指導者になるためには、

心のステージの高さが必要だ。

心が優れていないと、

良くないビジネスや、

良くない方向へ、

人を導いてしまう。

そして、

指導者には、実力が必要だ。

その分野における知識や技術が必要だし、

学び続けると共に、

プロフェッショナルである必要がある。

そして、

指導者は、

世の中に貢献していなくてはならない。

世の中に貢献しない指導者は、

指導者ではない。

指導者は、

世の中に、

より良く貢献するために、

人々を導かなくてはならない。

指導者は、

誰よりも貢献する人であることが、

大事なのだ。

60.初心を振り返り、道標とする。

[江川剛史]

初心を時に、

思い出すことは大事だ。

私も、

ネットビジネスを志した頃のことを、

時に思い出す。

頑張っても稼げなかったことや、

上手いセールスに飲まれて、

高額商品やコンサルティングを購入したり、

そういう一つ一つの経験を思い出す。

そうして、

騙された経験は、反面教師に。

そして、

道に迷った経験は、

初心者への道標としての指導力に。

過去を時に振り返り、

過去の事実を思い出す。

カウンセリングの時もそうだった。

相手は、自分の過去とは違う。

でも、

自分の経験から得た学びなども、

カウンセリングに活かして、

自分自身で、

クライアントと対面するのだ。

貴方が持っている、

過去と未来。

そのエネルギーを受け取り、

今、この瞬間に活かしていくのだ。

61.危機を転機にして、乗り越える。

[江川剛史]

人間は生きていれば、

時に危機が来る。

例えば、

ビジネス上でも、

クレームや返金依頼など、

届く時がある。

そんな時に、

理想を持ち、

正しい志や理念の下、

クレームにも、

返金依頼にも対応する。

クレームや返金には、

理不尽なものもある。

でも、

自分に至らないことがある場合も、

大いにあるのだ。

だからこそ、

クレームや返金依頼を、

学びとして、

改善に活かし、

転機に変えるのだ。

私も、

ビジネスにおいて、

お客様の声から、

学んだことも大いにある。

危機は苦しいが、

それを改善し、

乗り越えれば、

輝かしい未来が待っている。

62.与える文章術。

[江川剛史]

自分のことを忘れて、
何かに熱中することは、
大事なことだ。

私も、

メールマガジンを書く時、

こうすれば、

自分にとって利益があるなどと、

考えない。

読み手のことを一心に考えて、

読み手の為に、

文章を書いているのだ。

商品売って稼ぐために書く文章より、

相手の成功を祈って、

相手の為に商品を紹介する。

奪う文章術ではなく、

与える文章術で書くのだ。

相手を誠に想う気持ちは、

文章に表れる。

ただ、

相手のことを想い、

文章を書くのだ。

63.神様への愛と、神様の愛。

[江川剛史]

神様は、

私達を深く深く、

愛していると私は思う。

だからこそ、

神様の考える、

理想の実現のため、

自分を神様の道具として、

世界の為に行動するのだ。

天を見て、

天と共に、

天と地のために生きる。

私たちは、

誰もが天から恵みを受けている。

守護霊様や指導霊様から守られている。

それに感謝をしつつ、
その期待に応えられるよう、
日々、成長し、
ステージを上げ、
進化をし、
生きていくのだ。

64.魂の光で奉仕する LIGHT ワーカー。

[江川剛史]

情報ビジネスを志し、
社会に奉仕している人は、

LIKE ワーカーだ。

そして、

自分の魅力を高めて、
人を動かして、
社会に奉仕する人格者になれば、

LIFE ワーカーになる。

でも、

その次元を超えて、

魂の光で、
より上位の奉仕をするのが、

LIGHT ワーカー。

誰もが、

魂の光で、

より上位の奉仕が出来るよう、

ステージを上げていかななくてはいけない。

貴方の魂は、

輝いているだろうか。

貴方の生活やビジネスは、

魂が輝いているだろうか。

魂が輝くような生き方をし、

輝いた魂で、

世界に奉仕するのだ。

より上位な奉仕とは何か。

考えて、

優れた貢献をすることが大事だ。

65.大量の読書とブックオフ。

[江川剛史]

良い時も、

悪い時も、

成長を志す。

進化するために前進する。

私も、

本を読まない日は無い。

毎日、毎日、

平日も、休日も、

毎日、本を読んで学習している。

本は、

費用対効果の高い、

学びの源泉だ。

ぜひ、貴方も、

Kindle を使ったり、

ブックオフなどを使い、

大量の情報を得て、

自分自身を進化させよう。

66.お金のエネルギーと愛。

[江川剛史]

お金は使えば無くなる。

お金もエネルギーであり、

無駄なことにエネルギーは使うべきではない。

だから、

お金も無駄遣いすべきではない。

お金は、

使うべきことに使う。

そして、

頭は使う。

様々なことを学習し、

思考することが大事なのだ。

さらに、

力は、

出し惜しみしてはいけない。

力は全力でやる。

よくエネルギーを学習する人は、

エネルギーを使わないよう、

エネルギーを保持しようとするが、

エネルギーとは、

本来、使うためにあるのだ。

エネルギー保持を考えていては、

真の利他は出来ない。

睡眠や食事により、

エネルギーを補給したら、

後は、全力で生きる。

エネルギーを残した一日など、

全力の一日ではない。

そして、

愛は与えるほど、

愛が増える。

愛ある行為をすればするほど、

貴方の愛は大きくなる。

愛は使うことで増える。

愛の言葉は、

伝えるほど、

絆を深める。

ぜひ、愛ある行為をたくさん行おう。

誰も見ていないとしても、

利他を行う頻度を、

どんどん増やしていくのだ。

67.完全菜食主義の勧め。

[江川剛史]

やりたいことは、

即実行する。

やりたいことが、

やったほうが良いこと、

良い行いであるなら、

即実行すること。

そして、

やるべきでないことは、

即、止める。

止めると決断すること。

こってりしたラーメンは、

エネルギーの観点でも、

健康の観点でも良くない。

だから、

もう二度と食べないと決意する。

外食する時は、

菜食中心にする。

肉は出来る限り食べないと決断する。

その決断が、

次の一歩、

次の自分に繋がる。

やめるべきことは即やめること。

悪いことは即やめること。

それが大事だ。

68.究極の存在と全超越。

[江川剛史]

私もかつて、

究極の存在とは何か。

究極愛とは何かとか、

考えたりした。

自己を超越することを、

心掛け続けたし、

自己超越を超えて、

全超越という概念で、

生きていた。

全超越。

全てを超越すること。

手始めに、

人類、全てを超越すること。

それを考えていた。

そして、

究極の存在を目指して生きてきた。

その結果、

それを乗り越えて、

今がある。

継続は力なりだが、

究極を目指した自分を超えて、

今がある。

貴方も頂上と思わないことだ。

生き続ければ、

さらなる高みは見えてくる。

霊性の進化は無限なのだ。

ぜひ、

更なる高みを目指して、

優れた存在を目指そう。

69.光を見て、光の中で生きる。

[江川剛史]

ネット上で、

自殺サイトを巡り、

自殺防止活動をすると、

心が曇っていて、

太陽が見えていない人が、

非常に多い。

この世の中は、

絶望の世界であるかのように、

生きている人が、

世の中にはいるのだ。

そうして、

自殺してしまう。

年間数万人の人が、

自殺してしまうのだ。

だからこそ、

私はメッセージを書く。

自殺サイトへ訪問し、

メッセージを書くのは、

少し恐ろしいことだ。

自殺サイトには、

人を殺したい。

誰でもいいから殺したい。

なんて思っている危険人物なんかも、

実際に出会うこともある。

自殺を考えている人は、

攻撃衝動を持っていることも少なくない。

自分自身に攻撃衝動があるから、

自殺をするのであり、

それが他者に向かえば、

犯罪や殺人になる。

恨まれもしたら、

善意の行為ですら、

仕返しされる。

だから、

自殺防止活動は、

あまり正直やりたくは無い。

でも、

苦しんでいる人がいるから、

私は本名でメッセージを書く。

違う名前を名乗り、

別人格を生み出す気は無い。

自分自身で、

自殺志願者と向き合うのだ。

でも、

普通に幸せに生きたいなら、

絶対に、

自殺サイトには近づかないことだ。

自殺サイトは、
世界においても、
負の感情が集まる、
マイナスな環境だ。
自殺サイトに長居するだけでも、
恐怖症が発症するような場所なのだ。
だから、
自殺サイトには、
近づかないこと。
そして、
自殺もしないこと。
仕事が辛いなら、
転職すれば良い。
転職など、
何度も出来る。
ハローワークを利用すれば良い。

ぜひ、

光を見て、

光の中で、

光と共に生きて欲しい。

70.国の幸福度、世界の幸福度を高める。

[江川剛史]

目の前の人を、

昨日よりも幸せにしよう。

自分を昨日より、

幸せにしよう。

恋人を昨日より、

幸せにしよう。

家族を、

昨日より幸せにしよう。

お客様を、

読者の皆様を、

昨日より幸せにしよう。

人の不幸を悲しみ、

人の幸福を願う。

人の幸福のために生きる。

人だけでなく、

全存在の幸福の為に生きる。

幸福のために生きること。

国の幸福度を上げること。

地球の幸福度を上げること。

国のエネルギーを高めること。

地球のエネルギーを高めること。

その手伝いをして行こう。

71.亡くなくても、世界に与え続けよう。

[江川剛史]

与えよう。

惜しみなく与えよう。

与えよう。

与え尽くすほどに、

与えよう。

与えるものが無くなるほどに、

与えよう。

与えるものが無くなっても、

また探して与えよう。

与える者が亡くなっても、

それでも、

貴方を世界に遺し、

世界に与え続けよう。

72.賢者と優しい言葉。

[江川剛史]

貴方の笑顔を望んでいる人がいる。

貴方の優しい言葉を待っている人がいる。

だから、

優しい言葉を口にする事。

暴言は言わない。

悪口も言わない。

優しい言葉を使う事。

穏やかな心で言葉を使う事。

そして知恵を使う事。

世界は、

知恵ある者を求めている。

賢き者となり、

世界の為に生きよう。

毎日、毎日学習して、

更なる進化を得る。

私でも、

毎日毎日、

学習しているのだから、

貴方でも出来るだろう。

73.最悪を覚悟し、最善を尽くす。

[江川剛史]

最悪なことが、

起きる可能性はある。

だからこそ、

最悪な事態を覚悟して、

前へ前進し、

最高の未来がやってくることを、

想定して計画する。

そして、

未来へ向かって、

最善を尽くす。

悪いことは起きるのを覚悟しながら、

輝く未来へ向けて、

全力で生きるのだ。

不満など、

並べている暇は無い。

現状が不満なら、

変えていけば良い。

変える勇気を持とう。

進化する道を選び、

常に、

輝く希望と共に、

生きていくのだ。

74.いつ死んでもいいように生きる。

[江川剛史]

小さなことも大事なことだし、

大きなことも大事なこと。

小さな考えでいたことを、

それをより、

大きな世界や枠で考える。

職場であつたり、

街であつたり、

国であつたり、

地球であつたり、

宇宙であつたり、

大きく考えることも大事。

そして、

空気を読まずに、

打開する。

進化しないで良いというような、

空気の中では、

いや、自分は進化する。

そうやって、

周りに流されない。

自分は自分で生きて、

そうしてリードするのだ。

そして、

先を考える。

今、この瞬間を大事にすることも大事だし、

未来を見据えて、

今生きることも大事だ。

私も、

いつ死ぬか、

分からないと思って生きている。

だから、

自分を遺すために、

Youtube に動画をアップしたり、

Amazon にて電子書籍を販売しているのだ。

こうして、

自分がいつ死んでもいいように、

覚悟して生きる。

未練など無いよう、

全力で生きるのだ。

75.心の目を見て、心で見立てる。

[江川剛史]

私が NLP プラクティショナーコースを受けた時に、
教わったことがある。

それは、

カウンセリングは、

『心の目で見るとだよ。』と。

心で人を見て、

心で人と関わり、

心で悲しみ、

心で笑い、

心で包み込む。

何事も、心があると見立てて考える。

この部屋の心は何だろう。

このパソコンの心は何だろう。

心があるかのように、

心で物事を見る。

そして、

心で環境を整えることができる。

76.インプットとアドリブセミナー。

[江川剛史]

エネルギーは出し切る。

エネルギーは使っても、

どうせ食事や睡眠で、

またエネルギーはたまる。

だから、

全力で人生を生きること。

毎日、毎日生きること。

そして、

アウトプットも全力で惜しみなくすること。

私も毎日のように、

メルマガを書いているが、

教えたい内容は、

増えるばかりであり、

アウトプットが追いつかない。

アウトプット出来ないということは、
学びが足りていないということであり、
気付き力も発揮していないということ。
インプットの習慣を持てば、
アウトプットには困らない。
どんどん、
アウトプットしよう。
そうすれば、
アドリブセミナーも、
出来るようになっていく。

77.食生活と睡眠。

[江川剛史]

食は体に繋がっている。

食の乱れは、

人生の乱れに繋がる。

人生が乱れている人は、

食生活も乱れているだろう。

逆に、

食が優れている人は、

人生も優れている。

だからこそ、

食を大事にし、

食を整えることが大事だ。

そして、

睡眠不足も良くない。

睡眠不足が続くだけで、

精神病は発症する。

睡眠は、

霊的な会議も行われる、

大事な時間であるので、

しっかり取ることが大事なのだ。

エネルギー補給のためにも、

ぜひ、睡眠は大事にして欲しい。

22時～2時は、

ゴールデンタイムと呼ばれ、

特に寝ていたほうが良い時間であるという。

ぜひ、この時間は寝るようにしたい。

78.先祖代々の霊と守護霊。

[江川剛史]

私達には、

先祖がいる。

先祖代々、

命が繋がれて、

ここまで来た。

その命の縁を、

大事にすること。

お墓参りなどには、

毎年行ったほうがいいし、

先祖に手を合わせて、

拝むことも大事なことだ。

先祖代々の霊が、

守護霊になることもあるという。

先祖代々の霊も、
今も、使命を持って、
どこかで生きている。
その使命の成功を祈り、
自分も頑張っていくのだ。

79.全てのタイミングに意味がある。

[江川剛史]

全てに意味はあるし、

タイミングがある。

ビジネスをしていれば、

トラブルも起きる。

それも意味があるし、

その意味を与えるためのタイミングである。

仕事を転職してきたとしても、

それにも意味があるし、

タイミングがある。

病気になっても、

それには意味があるし、

タイミングがある。

全てに意味があると考えて、

その意味のメッセージを考える。

そして我が身を振り返り、

改善するのだ。

タイミングは、

あるべき時に起きる。

だから、

そのタイミングにも、

意味を持って、

行うことが大事なのだ。

80.過去を再定義する。

[江川剛史]

過去は変えられないというが、

過去は変えられないが、

過去は変えられる。

過去の解釈を変えることが出来る。

過去を再定義することが出来るのだ。

だから、

どんなに不幸な過去でも、

今が幸せで、

これからも幸せであるなら、

過去を違った角度で見ることが出来る。

過去の出来事にも意味を与えて、

点と点と線を考えて、

過去があるから、

今があることに気付く。

そして、

過去を再定義し、

今と未来をより良く生きる。

過去に捕らわれない。

過去から自由になって生きるのだ。

81.過去の憎しみを克服する。

[江川剛史]

復讐に燃えている人は、不幸だ。

復讐を考えているから不幸だし、

不幸だから復讐を考えているのだ。

自殺サイトへ行っても、

誰かを憎んでいる人が多い。

そうして不幸になり、

他者を憎む攻撃性が、

自分に向いて、

自殺を行おうとするのだ。

まず、

憎しみは手放す。

憎しみを持っている自分は、

本当の自分ではない。

本当の自分に戻ろう。

憎しみは手放す。

憎しみは自分を悪に染めてしまう。

だから悪には染めない。

憎しみは手放し、

許す心を持つこと。

過去は変わらないから、

その定義を変えて、

その先を生きる。

過去には捕らわれない。

憎まない。

これも貴方の人生の上での修行だと思い、

それを乗り越えていくのだ。

82.全ての試練は、乗り越えられる。

[江川剛史]

試練は時にやってくる。

それは、突然であるし、

今までの積み重ねで起きることもある。

でも、

乗り越えられない試練は無い。

試練が起きても、

これは修行だと思い、

その意味を考え、

学び、

そこから成長の道へ進んでいく。

試練は乗り越える。

試練は乗り越えるために訪れるのだ。

貴方も振り返ってみて、

様々な試練があったろう。

それを乗り越えて、

さらに貴方は磨かれて来た筈だ。

だから、

さらに貴方の魂が、

白く輝くよう、

試練を乗り越えていく。

試練は超えられる。

ぜひ、覚えていて欲しい。

83.無心の境地。

[江川剛史]

試練はやってくる。

性的な煩悩を乗り越えるために生じる試練もあれば、

怒らない、

何があっても、無心でいる心を手にするために、

様々な試練がやってくることもある。

電車に並んでいても、
割り込まれる。

肩で押されたりする。

ヘッドフォンの音が洩れている。

暴力を振るわれた。

店員に無罪なのに万引き犯でないかと疑われる。

こうやって、

理不尽なことが起きても、

怒らない。
無心でいる。
クレームが来た。

返金依頼が来た。

弁護士を使って、
訴えることをチラつかされる。

そういうことが起きても、

無心でいる。

この学びを頂いたことに、

感謝をする。

相手が嘘をついていても、

無心でいる。

何があっても、

無心でいる。

心穏やかに、

怒りの心を生じさせない。

何も感じない。

そういう境地を目指すのだ。

84.尊敬する人達を融合する。

[江川剛史]

理想が進むべき道を照らしてくれる。

貴方は憧れている人はいないか。

尊敬する人はいないか。

そういう尊敬する人たちを融合させて、

その共通点を見る。

そこに貴方が進むべき道がある。

私の場合、

尊敬する人は、

シルバーバーチやお釈迦様やイエス・キリストがいる。

お釈迦様とイエス・キリストの共通点は、

教えを伝えていること。

霊的な悟りが合ったこと。

シルバーバーチも、

様々な教えを残しているし、

靈的な悟りを得ている。

だから、

私も、

様々な教えを残し、

靈的な悟りをし、

それを広めるのだ。

貴方の天命は何だろうか。

私の天命は、

悟りを伝えること。

学びを伝えること。

世のため、

世界のため、

学びを伝えて、

靈的な成長を促すことが、
私の天命だ。

だから、

私も、

日々、学び、

成長し、

進化をし、

そうして、

貴方に伝える。

たくさんの教を残しておく。

そうして、

強大な影響力を持ち、

社会に貢献する。

その道を生きる。

それが天命だと思うから、

ぶれない。

その道を行く。

貴方の天命は何か。

ぜひ、考えて欲しい。

85.天国言葉とポジティブ。

[江川剛史]

納税額第一位にもなった、

斉藤一人さんは、

ツイてるを口癖にすることを大事にしている。

天国言葉を使うことを大事にしているのだ。

自分は、ツイてると考えること。

幸運だと考えることが大事だ。

幸運だと考えれば、

全てが幸運の導きによるものだと考えるようになる。

解釈するようになる。

全てをポジティブに、

建設的に考えれば、

全ては、

建設的な材料となる。

世の中には、

不運な人もいる。

でも、

それも意味があって起きている。

それも修行なのだ。

それを乗り越えるために、

生じた出来事なのだ。

だから、

そういう不幸な出来事が起きても、

それに勝るくらい、

幸運な日々を生きれば、

自分は幸運だと思える。

そんな試練を与えられた自分は幸運だ。

この試練を乗り越えたから、

私は、さらに靈性を高められた。

幸運だと考えるのだ。

86.全ての人間は、メッセージを発信している。

[江川剛史]

全ての人間は、メッセージを発信している。

そして、

意味があって出会いがある。

だから、

相手を幸運の女神だと考える。

暴力を振るってきた相手でも、

クレームを言ってきた相手でも、

返金依頼してきた人でも、

理不尽なことをして来た人でも、

全ては、幸運の女神だと考える。

全てから、学ぶことが出来る。

全ては、成長のヒントなのだ。

だから、

一つ一つの出会いから、

一つ一つの出来事から、

学び、

成長する。

理不尽なことが合っても怒らない。

無心でいる。

全ては修行であり、

魂を磨くためにある。

だから、

魂を磨くことを意識していこう。

一つ一つの経験を学びとして、

進化していくのだ。

87.自己満足を超えて、生きる。

[江川剛史]

自己満足を超えること。

自己満足に生きる時期もある。

でも、

それを乗り越えて、

他者の為に生きる道を選ぶようになる。

そうして、

それ乗り越えると、

自分を忘れて、

他者の為に徹する、

利他の道に生きるようになる。

自分を忘れて、

相手の為に生きる道は、

魂が輝く。

誰かの為に生きている人を見るのは、

貴方も嬉しい気持ちになるだろう。

そういう、

他者の為に輝いている人のように、

貴方も他者の為に輝くのだ。

88. 今日一日は、明日に繋がる。

[江川剛史]

今日という日は、

明日に繋がる。

未来に繋がる。

今日行ったことは、

今日学んだことは、

今日、努力したことは、

明日に繋がる。

今日があったから、

明日があることもある。

今日の生き方で未来が変わる。

今日の昼食は、

菜食にしよう。

罪深く無い食事にしよう。

その一日の積み重ねが、

菜食主義生活に繋がる。

今日という一日を、

意味ある実りにするかどうかは、

貴方の今日の生き方で決まる。

今日を意味あるものにしよう。

白く輝く未来へ、

今、繋げていくのだ。

89. 貴方に出来ないことは、何も無い。

[江川剛史]

行動しなければ、

世界は変わらない。

我慢や忍耐だけでは、

世界は変わらない。

誰かがやってくれるだろうではない。

自分自身がやるのだ。

自ら、それをやるのだ。

自分には、

出来ないと思うようなことも、

いや、やってみよう。

そう決意して、

チャレンジしていこう。

貴方に出来ないことは何も無い。

貴方は、何でも出来る。

そう自分に言い聞かせて、

何でもやるのだ。

不可能に挑戦し続ければ、

その不可能も、

既に実現したと思える日が来る。

ぜひ、

不可能であるかのようなことにも、

チャレンジしよう。

誰でもない。

貴方がやるのだ。

90.不幸の対処法と生きる術。

[江川剛史]

人を幸せにする人は、

幸福が舞い降りる。

そして、

人を幸福にする人は、

不幸の扱い方も、

分かるようになる。

生きていれば、

理不尽なこともある。

罪深い人間であればあるほど、

罪を犯す。

その被害を受けて、

苦しんでいる人もいる。

だからこそ、

幸福を届けるだけでなく、

不幸の扱い方も心得ること。

良いものを与えるだけでなく、

いかに悪い状況をどうするかも対応するのだ。

世界は、

幸福だけじゃない。

いかに、

人の為に生きて、

幸福を得るか、だけでなく、

いかに不幸の対処法を学び、

それを伝えていくかも大事なのだ。

様々な人間がいる、この世界。

いかに、

この世界で、

生きる術を身に付けるかも大事なのだ。

91.ボーカロイドとRPG ツクール。

[江川剛史]

出来ないなりに、

どうしたら出来るかを考えることが大事だ。

私も、

かつて高校生の頃、

尾崎豊やジョンレノンのような歌手に憧れた。

歌で世界を救いたいと思ったのだ。

その結果、

Youtube に歌手として、
新しい世界という歌を歌った動画を公開したり、

ボーカロイドを使い、

57 曲以上の曲をボーカロイドに歌わせた。

このように、

歌で世界を救うという方法は、

メジャーデビューだけでなく、

様々な方法がある。

いつか RPG を作りたいと考えた夢も、

RPG ツクール VX ACE というソフトを使い、

実現出来た。

そして、

私のノンフィクションの人生をベースにした、

EXCEED GOD というゲームが完成したのだ。

こうして、

物はやりようである。

自分の可能性を信じること。

そして夢を見ること。

そして実現に向けて動くこと。

そうすれば、

どんな夢も、

実現する。

92.飲食店の『場のエネルギー』。

[江川剛史]

生きていれば、
様々なことが起きる。

幸せなこともたくさん起きるが、

理不尽なこと、
失礼なこと、
無礼なこと、
霊性の低いことなど、

様々な良くないことを受けることもある。

でも、

それを学びの機会にすれば、

全ては成長の種となる。

事実、

私も酷いサービスを受けたことがあって、

非常に不満に思った。

そんな日に、

また、さらに不満なことが起きた。

不満の連続である。

その結果、

私の中で、

不満物質が爆発しそうになった。

結果、

私は『叫ぶ掲示板』という掲示板に、

好き放題、

思いのたけを叫んだのだ。

そして、

もう一つ、

新たな方法で、

Yahoo の検索で、

好き放題書いて、

それを検索するという、

ストレス解消法を見つけたのだ。

例えば、

うわああああああああああああああああああああ、とか、

どりゃりゃ—————とか、

何でもいい。

不満に思った想いを検索枠に書いて、

検索ボタンをぽちっと押したのだ。

そうして、

さらにお風呂に入って、

気持ちリフレッシュ。

B'z の Youtube の公式動画を見て、

さらにリフレッシュ。

そうして、

不満が爆発した時の対処法を、

その時の経験から学べたのだ。

こうして、

不満が爆発した時に、

不満の解消法を見つけ、

それは、

自殺サイトへ自殺防止活動する時にも役立つ。

こうして、

この光の次元としても、

学びの種として書くことが出来る。

このように、

何でも学びとなるのだ。

どんなに良くない出来事でも、

そこから学べることは多々ある。

ある東京都のちゃんぽんのチェーン店には、

店頭で業務用の汚いケースが置かれていたりする。

こういうのは、

店のエネルギーを下げる、とか、

お店に入って、

食事しているのに、

隣で、

店員が、調味料などの入れ物を、
タオルで拭き始めるとか、
エネルギー下がることだな、とか、
この野菜天井は最高に素晴らしいけど、
置きっ放しになってる漬物を井に入れると、
エネルギー下がる、とか、
色々な出来事から、
学べることはあるのです。
むしろ、
悪いことから多くのことが学べるのです。
ですから、
全てから学び、
生かすこと。
全ては、
自分の靈性を高めるために、
必要な経験なのです。

ですから、

全てから学び、

進化に活かすこと。

それが重要なことなのだ。

93.批判や非難を恐れない真の指導者。

[江川剛史]

恐れない。

批判を恐れない。

誰に何を言われようと、

もし世界中の人から、

非難されようと、

乗り越える。

何を言われようと、

信念と正しさを持って、

世界の為に前進する。

その上では、

過去の罪が足かせになることもあるだろう。

マスコミが、

良くない部分を突いて、

面白おかしく、

記事にすることもあるだろう。

でも、

それも乗り越えるのだ。

むしろ、

それすら、

乗り越え、

自由に生きれば、

怖いものは無い。

殺人予告を受けたら、

警察に、

即通報すれば良い。

ネットに悪口を書かれた。

ならば、

そのサーバーサービスに連絡して、

そのサイトを削除してもらえば良い。

何者も恐れず、

自由に生きれば、
貴方は更なる自由を得られる。
何もかも、
知れ渡れば、
何もかも隠さず公開すれば、
何も突かれることも無い。
何を言われようと、
何を否定されようと、
それすらも、
他者の学びとなる。
むやみに、
誰かを傷つけたり、
迷惑をかけるべきではない。
でも、
恐れる必要は無い。
自由に世界の為に生きること。

非難、批判されようと、

世界の為に生きること。

強さを持つこと。

それが、

真の指導者には必要だ。

94.自分の可能性を信じること。

[江川剛史]

今の自分での限界はある。

今の自分の実力やステージでは、

これだけというものがある。

でも、

進化を続ければ、

学び続けて、

自分を高め続ければ、

過去の自分には、

出来ないことでも、

今の自分では軽々出来ることもある。

だからこそ、

『自分の可能性を信じること。』が大事なのだ。

今の自分に出来なくても、

未来の自分なら出来る。

今出来ないことを、

出来るようにしようというのが大事なのだ。

常に可能性に挑戦して、

自分の力を広げていこう。

不可能は無い。

そう信じて、

前進していくのだ。

95.人生の分かれ道を引き返す。

[江川剛史]

恋人を大切にすることは、

恋人が大切にしている、

自分を大切にすること。

自分にとって、

何が大切で、

何を守るべきか、

考えることが大事だ。

試練もあるだろう。

逆境もあるだろう。

でも、

その中でも、

守るべきものなら、

守り続けること。

全ての出来事は、

巡り巡って、

自分に返って来る。

一つ一つの行いを大切に。

分かれ道には、

慎重に。

道が違ふと気付いたら、

引き返そう。

96.自分の生命を守ること。

[江川剛史]

人生に愛されるためには、

人生を愛すること。

不幸の中にいる人は、

人生を愛していない。

そうして、

何もかも嫌い、

絶望に落ちて、

自殺することになる。

それではいけない。

どんな人生でも、

人生を愛すること。

どんな人生でも、

人生を愛そうとすること。

現状が不満なら、

現状を変えれば良い。

地獄なら、

地獄から出れば良い。

熱いお湯からは、
出ればいいのだ。

簡単なこと。

辛いことから逃れればいい。

無駄に辛い状況にいる必要は無い。

それは、

無駄に雨に打たれなくて良いということと同じだ。

雨が降っているなら、

傘をさす。

雨が降っているなら、

外出を控えても良い。

別に、

嵐の中に出かける必要は無い。

真に、

自分を大事にするとは、

自分の生命を守ることだ。

命さえあれば、

何でも出来る。

命を持てば、

色々なことができる。

今出ている答えが永遠なわけではない。

答えは進化するのだ。

だからこそ、

諦めずに、

生きていこう。

人生を愛して。

97.無駄なエネルギー消費を無くす。

[江川剛史]

人には、

エネルギーを奪う人がいる。

この人から、

お金を奪いたい。

この人から、

元気を奪いたい。

この人に不満を言って、

エネルギーを奪いたい。

エネルギーを奪う、

与えるという視点を持っていないために、

奪い続けている人がいる。

そういう人もたくさんいるから、

無駄な人間関係は作らない。

一緒に飲もうとって、

アルコールを無理矢理、

飲ませようとする人も関わらない。

選挙に投票して欲しいからと、

迷惑だと思われているのに、

家に来るような人とも関わりを持たない。

無駄な関係はいらない。

必要最小限度で良い。

無駄な関係で、

無駄なエネルギーを使う必要は無い。

自分自身と大切な人と、

関係を深めよう。

貴方がエネルギーを奪われるということは、

他の何かに使うエネルギーを、

無駄に無くすということ。

無駄は無くす。

机の上もそう。

部屋もそう。

無駄なものは片付ける。

それが大事だ。

98.愛の溢れている世界。

[江川剛史]

自分が受けた愛情に気付くこと。

そして感謝をすること。

愛されることが、

足りていない人は、

それだけ、

感謝の気持ちも起きない。

それは、

人生において、

悲しいことだ。

だから、

貴方は、

周りの人に愛情を送ること。

子どもにも、

恋人にも、

家族にも、

愛情を送ること。

愛されていると感じていない人は

この世にたくさんいる。

この世を、

愛で溢れさせたら、

どんなに素晴らしいだろうか。

ならば、

愛で世界を溢れさせる。

みんなが、

愛溢れた存在になる。

そういう世界実現の為に、

頑張るのだ。

99. 当たり前前の基準を高める。

[江川剛史]

自分を高め続けること。

基準を高めること。

当たり前前を優れたものにする事。

アダルト動画を一切見ない。

マスターベーションはしない。

電車で椅子に座らない。

怒らない。

親切にする。

食生活を気をつける。

菜食中心にする。

当たり前前を優れたものにしていく。

今ある当たり前前を、

ずっと続けてはいけない。

更に優れた、

当たり前前にしていくことが大事なのだ。

貴方の当たり前は何か。

それは改善出来ないか。

もっと良い当たり前に出来ないか。

ぜひ、考えて欲しい。

100.人生と神様を信じること。

[江川剛史]

あるレベルに到達するには、

集めることも大事だ。

大量の情報、

大量の本。

大量の学びを、

多読していくことも大事だ。

でも、

大量の学びに、

散らかった部屋ではいけない。

不要なものは捨てる。

不要なものは、

全て捨てるのだ。

部屋の一つ一つ。

考えて欲しい。

これは必要は必要ではないか。

不要なら捨てる。

不要なものは捨てる。

それを繰り返し替えて行くと、

不要なものは無くなる。

すると、

必要なものだけになり、

必要なものに気付く。

気が散らなくなる。

不要なものはいらない。

不要なものは、

エネルギーを下げる。

必要なものだけ手に入れて、

必要なものを持って、

人生の海原を生きていこう。

生きていれば、

出会いも別れもある。

必要な時に出会い、

必要な時に必要なことが起きる。

そうして、

必要なら、

失ったものも、

再び出会える。

必要なものは、

必要な時に、

出会える。

人生に意味はある。

全てに意味はある。

人生を信じ、

神様を信じて、

この世界を生きていくのだ。

・終わりに

江川剛史 × 『光の次元』1st は、

これで終了です。

貴方の光のステージを上げるため、

心を込めて、

教材を作成しました。

貴方が、

この光を得て、

どうするかは自由です。

でも、

ここで得た学びを、

ぜひ、

貴方の人生に活かし、

光をもたらす存在になることを、

心より願っています。

私も成長段階です。

もし次の『光の次元』を作るのであれば、

その時は、

また新たなステージに立っていると思います。

この教材は、

今の私の出来る光の次元です。

でも、

さらに上の光の次元は、

私自身も、

今後、可能な次元です。

ですから、

ぜひ、次回作が出た時にも、

宜しければ、

手にしていただけたらと思います。

私は私の影響の輪を広げ、

私の影響を受けた、

その人の影響、
その影響を受けたその人の影響と、
無限連鎖を、
今後もしていきます。

私も、
更なる光の次元へ行きます。

ぜひ、
貴方とまためぐり合えることを、
心より楽しみにしています。

この度は、
江川剛史『光の次元』1stを、
手にしていただき、
ありがとうございました。

貴方の光の成長を、
心より、お祈りいたします。